

尾三消防組合本部新庁舎建設設計業務委託
公募型プロポーザル審査結果報告書(抄録)

令和7年6月26日

尾三消防組合本部新庁舎建設設計業務委託
プロポーザル事業者選定委員会

尾三消防組合本部新庁舎建設設計業務委託
公募型プロポーザル審査結果報告書（抄録）

令和7年6月26日
尾三消防組合本部新庁舎建設設計業務委託
プロポーザル事業者選定委員会

令和7年4月23日（水）付けで告示した尾三消防組合本部新庁舎建設設計業務委託公募型プロポーザルについて、審査結果を報告する。

1 審査結果

尾三消防組合本部新庁舎建設設計業務委託プロポーザル事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、二次にわたる審査を厳正かつ公正に行った結果、次の者を設計候補者及び次点者に選定した。

設計候補者：株式会社 石本建築事務所 名古屋オフィス
次点者：株式会社 浦野設計

2 第一次審査の経過

3者から参加申込書等の提出があり、実施要領に規定する参加資格要件及び配置予定技術者の要件について、全ての参加者が満たしていたため、3者を審査の対象とし、審査要領に基づき、事務局が採点を行った。

第1回選定委員会において事務局から選定委員会委員へ審査結果を報告した。

公正な審査により評価点合計が算出されていることを承認し、審査要領に基づき、3者全員を企画提案書提出者として選定した。

3 第二次審査の経過

第一次審査を通過した3者それぞれに、順次企画提案書について20分のプレゼンテーション及び20分のヒアリングを実施した。審査終了後、各委員が審査要領に基づき、提案内容について評価した。

審査結果は、以下のとおりであった。

順位	参加者名	評価点（710点満点）
1	参加者②	611.0点
2	参加者①	550.7点
3	参加者③	458.2点

次に、第2回選定委員会において、第二次審査の経過や結果を確認し、公平かつ公正な審査により最終評価点が算出されていることを承認した。

4 審査講評

本プロポーザルは、尾三消防組合が計画している尾三消防組合新庁舎建設基本構想（基本計画を含む。）、基本設計及び実施設計業務を委託するにあたり、新庁舎整備事業や地域特性の理解度、創造的かつ柔軟に対応できる高い

設計力や企画力等を有する設計者を選定することを目的として実施された。

第一次審査では、本業務委託の受託者の前提条件として十分な設計能力や経験を有することを確認するため、一定規模以上の消防本部本庁舎、国又は地方公共団体の庁舎等の建築物の設計業務に関する実績等の確認を行った。

第二次審査では、以下の内容について、企画提案書等により審査を行った。

(1) 業務の実施方針等

(2) テーマ別企画提案

ア 災害に強い施設の提案

イ 地域防災力の向上に寄与する施設の提案

ウ 利便性・経済性・環境性に優れた庁舎の提案

第一次審査を通過した3者は、それぞれ具体的で実現可能性のある提案を行った。内容には差があるものの、3者とも免震構造建築物の提案であり、免震構造建築物の設計実績もあり、本業務を支障なく履行できると評価された。

テーマ別企画提案は、尾三消防組合の理解に努め、尾三消防組合本部新庁舎建設基本構想素案、当組合ホームページ等をよく読み込んでいることが伝わり、いずれも特徴のある提案となった一方で、評価に差がつく要因ともなった。

審査においては、業務の実施方針では業務内容や事業背景の理解度が高く、課題や問題点を把握、整理しているか、取組方針が明確でそれを遂行する技術力を有していると感じられるか、業務遂行の体制づくりができていないか等を評価した。

また、テーマ別企画提案(3つのテーマ)では、業務理解度、課題の整理及び検討内容、地域特性の把握度、経験や実績等に基づく説得力、工学的知見に基づく独創性、実現性の観点から評価を行い、ヒアリング時の担当チームのコミュニケーション能力、企画力、実効力、本業務への取組意欲等も併せて評価を行った。

以上の内容について、総合的に審査した結果、合計点数が最も高かった「株式会社 石本建築事務所 名古屋オフィス」を設計候補者、「株式会社 浦野設計」を次点者とした。

設計候補者は、すべての評価項目で高い水準の提案がなされ、特に既存施設等の再利用方法と安全で迅速に対応できる出動動線の確保、コスト削減のための具体的な施工方法とコストコントロールの手法、防災や消防活動に興味や関心が高まる見学ルートの提案、将来性を見据えた新庁舎の配置計画など各課題に対する評価が優れていた。

また、次点者からも高い水準の提案がなされ、特に来庁者と消防職員側との動線分離や屋外での多様な教育訓練手法の提案、適切な面積配分によるコンパクトな建築面積など具体的な説明やその提案力が優れているとの評価であった。

最後に、参加者各位におかれましては、限られた時間の中、多大なる労力を掛けられ、優れた貴重な提案をいただきましたことに心から御礼申し上げます。